

平成24年度

別海町郷土資料館実績報告

1-1-1-16					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	郷土資料館・附属施設加賀家文書館の一般公開と展示の充実				
事業内容・目的	町の歴史や自然、加賀家文書等関連資料を広く展示公開し、新着資料、展示解説のリニューアル、調査研究の成果などを常設展示に反映させ、町民の学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 入館者数 2. 入館者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	700	750	800	850	900
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
実績1	729	536	839	864	
実績2	-	90%	85%	72%	
決算額	-	-	262千円	-	
評価	B	B	A	A	

平成24年度実績

1. 入館者数-864人（個人-419人・団体-445人）
2. 入館者の満足度-72%（アンケート回答17人）
3. 郷土資料館-産業コーナーの水産関係資料のリニューアルを実施しました。

団体入館状況とその対応

月 日	団 体 名	人 数	対 応 内 容
5月22日	町新任教諭	5	展示解説と利用方法
5月23日	町教育委員	8	展示解説
5月24日	総務・文教常任委員会	11	展示解説
5月29日	釧路市民文化振興財団	4	展示解説
6月1日	別海保育園	21	展示解説
8月17日	熊本県青少年北方領土研修	26	展示解説
8月24日	別海くるみ幼稚園	84	展示解説
9月6日	根室市宝町長寿会	16	展示解説
9月6日	上春別小学校3年生	14	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
9月13日	走古丹町内会	25	展示解説
9月20日	別海保育園	37	展示解説
9月29日	釧路市民文化振興財団	30	展示解説
10月3日	根室教育局	2	展示解説
10月3日	北海道開拓記念館との学術交流訪問団(ロシア)	7	展示解説
10月5日	別海中央中学校2年生	3	展示解説
10月22日	平成24年度仏語圏アフリカ母子保健研修一行	13	展示解説
10月22日	国史跡奥行臼駅逦保存管理策定委員会一行	4	展示解説
10月23日	北海道教育庁教育次長一行	5	展示解説
10月23日	NHK北海道	3	展示解説
11月1日	別海保育園	40	展示解説
11月2日	釧路教育大学池田ゼミ	6	展示解説
2月15日	野付小学校3年生	15	展示解説・昔の道具の体験(炭火アイロンなど)
3月14日	中西別小学校3,4年生	15	展示解説
その他	主催事業実施に伴う入館など	51	

入館者の感想（アンケートから）

当地の起源、歴史・文化を知る事ができました。

北海道の文化・歴史そして風土の全体像を少々知る事になったと思います。開拓者である先人の苦勞を知る機会ともなりました。

別海に住んで4年目にしてはじめて入りました。現在の野付半島は時々訪れてキラクの話も聞いていましたが、実際に品物を見るとまた、感慨深いものがありました。

ビデオは5分位にまとめた方が良いと思う。

時間に限りがあり、ゆっくり見ることが出来ず残念でしたが、秋田出身者が野付に移り住み、その歴史を伝えていることにおどろき、また、感謝しています。これからもこの歴史を皆さんに伝えるお仕事頑張ってください。別海町の益々の発展を期待しています。

こんどゆっくりみにきます。

展示品はよく整理され、系統されているため驚いています。以前から一度、入館したいと思っておりました。実現し満足しました。今後の貴館の進展を注視いたします。

野付半島や別海・根室の歴史が分かる。布織の緻密さと器の繊細さ。

どれもこれも大変勉強になりました。

加賀家、その他をくわしく知ることが出来ました。

すごいと思います。もう少しわかりやすかったらいいかなと思います。昔のお金などがあってよかったです。

野付通行屋、リアルで見やすかった。

電気がうす暗く、手記もの等ははっきり見えなかった。

又、娘、孫達と再訪して良くみたいです。

隣の郷土資料館と共に初めてここを訪れましたが、自分のふるさとでこんな人物が別海に深く関わっていたことが、全く知らなかった分、大変興味深く新鮮な気持ちで楽しませていただきました。今日は本当にありがとうございました。

勉強できる所がほしいです。

1-1-1-17			
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	資料館3	担当課
			郷土資料館

推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。
事業名	広報活動の充実（ホームページ・郷土資料館だより）
事業内容・目的	町の歴史や自然及び加賀家文書に関することをホームページなどを通じ、情報の提供を行い町民の学習機会の充実を図ります。
評価指標	1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く） 2. 発行回数（「広報べつかい版」、「館配布・ホームページ配信版」）
備考	

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	12	12	12	12	12
目標値2	24	24	24	24	24
実績1	3	3	25	17	
実績2	24	24	24	21	
決算額	-	-	-	-	
評価	B	B	A	B	

平成24年度実績

1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く）-17回
事業のお知らせや実施、団体来館の様子などをお知らせをしました。こまめに掲載することにより、問い合わせも多くなりました。今後も、様々な情報を提供できるよう努力したい。
2. 発行回数-21回
「広報べつかい版」では、事業のお知らせや別海町の歴史や自然のミニコラムを掲載しましたが、誌面スペースの関係上削られたものもありました。削られたものは「館配布・ホームページ配信版」に掲載し興味関心が高まるよう努力しました。

1-1-1-18			
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	郷土資料館
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。 資料館4		

事業名	郷土学習の支援				
事業内容・目的	町内外及び学校関係、各種団体の歴史や自然に関する調査・研究の支援を行い、情報の相互提供などを行い学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 件数				
備考					

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	10	10	10	10
目標値2					
実績1	0	9	35	36	
決算額	-	-	-	-	
評価	-	A	A	A	

平成24年度実績

1. 歴史関係-33件（町内-13件・町外20件）
 2. 自然関係-3件（町内-1件・町外2件）
 ※電話での回答や関係資料の提供を行うなどして対応しました。

1-2-1-17					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	郷土研究会等の育成				
事業内容・目的	町内にある郷土研究会等への指導・協力を行い、郷土研究の充実・発展を目指します。				
評価指標	1. 指導・協力回数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	24	24	24	24	24
目標値2					
実績1	20	22	37	30	
決算額	-	-	-	-	
評価	A	A	A	A	

平成24年度実績

1. 指導・協力回数-30回
 別海町郷土研究会に対して行いました。内容は①「風蓮湖周辺動植物調査」（17回）（郷土資料館と協同調査）②古写真・文献デジタル化作業（13回）

1-2-3-09					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	郷土資料の収集・整理・保存、調査研究				

事業内容・目的	所蔵資料のうち、未整理や未分類、調査研究が不十分なものに対して、資料基本台帳のデジタルデータベース化と同時進行で整理などを実施するとともに、次世代に継承しなければならない郷土資料を収集します。				
評価指標	1. 資料基本台帳登録資料数				
備考	※平成25年4月1日現在総資料数 19,124点(平成17～24年度実績2,701点)				

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	500	500	500	500	500
目標値2	-	-	-		
実績1	-	-	-	644	
決算額	-	-	-	-	
評価	B	B	B	A	

平成24年度実績

<p>1. 資料基本台帳登録資料数-644件</p> <p>2. 未整理資料の登録準備作業。</p> <p>①D型ハウス収蔵庫資料を旧豊原小学校へ移設・洗浄・写真撮影・収納-35点</p> <p>②豊原開拓資料館展示資料の洗浄・収納-98点</p> <p>③別海2遺跡(浜別海遺跡)遺物整理・収納-コンテナ数-15個</p> <p>2. 資料の寄贈・収集・作成</p> <p>①寄贈資料数-367点</p> <p>根室支庁二町五村産業と観光案内図(1)古書・書籍(7)奉公袋(1)牛馬商免許鑑札(1)古銭(28種197枚)巾着袋(1)レコード(55)書類(陸軍関係-2点)衣服(8)防空頭巾(1)風呂敷(2)ショール(1)財布(1)散髪用具(1)扇子(1)皿秤(1)藤野罐詰製造所さけ缶詰225g入ラベル(3)野付半島附近海図(8)レコード(9)カメラレンズ(1)データCD-R(26)データDVD(39)</p>

1-2-3-10			
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。		
事業名	歴史や自然に関する調査研究		
事業内容・目的	町の歴史・自然に関する調査資料館6計画的に進め、知られざる史実を掘り		

事業内容・目的	町の歴史・自然に関する調査研究を計画的に進め、知られざる史実を掘り起こし、教育普及活動を通して、町民に広く公表します。				
評価指標	1. 調査件数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2	2	2	1	1
目標値2					
実績1	3	3	2	3	
決算額	62千円	86千円	131千円	48千円	
評価	B	B	B	A	

平成24年度実績

1. 調査件数-3件

①歴史-別海町に関わる近世文献資料調査

5年年間の調査を取りまとめ、冊子として刊行しました。
「べつかいの歴史と自然シリーズ1 近世のべつかい」500部

②歴史-町内埋蔵文化財包蔵地床丹1チャン跡試掘調査

③自然-風蓮湖周辺の動植物調査（町郷土研究会と協同調査）

調査7年目、平成25年度も継続。

1-2-3-11			
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。		
事業名	ふるさと講座		
事業内容・目的	町の歴史や自然に関する講座を開設し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。 資料館7		

評価指標	1. 受講者総数 2. 受講者の満足度 (アンケートによる)				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	70	70	80	80	90
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
実績1	69	75	87	134	
実績2	70%	98%	88%	85%	
決算額	32千円	59千円	64千円	54千円	
評価	A	A	A	A	

平成23年度実績

1. 受講者総数-134人
 内容ごとに受講者数にバラツキはあるものの鳥類などの観察及び遺跡巡りを行うには、講師の説明が行き届くなど、丁度良い人数となっています。新聞などで周知をしているため、町外からの受講者もありました。

2. 受講者の満足度-85% (アンケート回答81人)
 平成23年度より風蓮湖周辺の地形地質について調査を行っている独立行政法人産業技術総合研究所の七山太氏の協力により、根室管内の地形地質についての講座を開催することが出来、充実した内容となり、参加者には大変好評でした。今後とも町内において歴史・自然関係の研究者と協力し、事業実施にあたりたいと考えております。

自然系	期 日	場 所	内 容	受講者数
①	5月13日	風蓮湖	「シギ・チドリ観察会」 講師 別海町郷土研究会 会長 渡辺昇氏	4人
②	7月22日	郷土資料館	「風蓮湖周辺の地形と地質」 講師・内容 ①「風蓮湖周辺に認められる地震性バリアーシステム解明計画」 独立行政法人産業技術総合研究所 主任 七山太氏 ②「音波探査-音波を使って海底下を探る」 地方独立行政法人北海道総合研究機構地質研究所 内田康人氏	9人
③	7月27日	奥行白駒通	「コウモリ会観察会」 講師 根室市歴史と自然の資料館 主任学芸員 近藤憲久氏	25人

④	11月3日	郷土資料館 根室市ガッカラ浜	「2012地質の日記念行事in・BETSUKAI」 1. 講演 ①「根釧台地の生い立ち」北海道大学総合博物館 在田一則氏 ②「別海周辺の大地の恵みー温泉について」産業技術総合研究所 中川充氏 ③「風蓮湖周辺の海岸地形とそれから読み取れる地殻変動」産業技術総合研究所 七山太氏 2. ジオツアー ①根室市ガッカラ浜での巨大津波痕跡の観察」案内者：重野聖之(茨城大学大学院理工学研究科/明治コンサルタント)石川智(札幌大学大学院理学部) 七山太氏(北	25人
---	-------	-------------------	---	-----

			理工学研究所/明治コンクリート(石川智(九州大学大学院理学部)石井正之(北海道地質調査業協会)七山太(産業技術総合研究所))	
⑤	12月2日	野付半島	「秋の渡り鳥観察会」 講師 上西春別中学校 教諭 藤井薫氏	8人
⑥	3月23日	風蓮湖	「オジロワシ・オオワシ観察会」 講師 別海町郷土研究会 会長 渡辺昇氏	11人
歴史系	期 日	場 所	内 容	受講者数
①	4月21日	野付半島	「江戸時代のノツケ～野付通行屋・番屋跡遺跡～」	20人
②	6月24日	郷土資料館 風蓮湖	「江戸時代・明治時代～遠太渡船場跡～」	4人
③	10月21日	野付半島	「擦文時代～アイヌ時代遺跡巡り～オンネニクルの森を歩こう～」	28人

※歴史系の講師は郷土資料館 主査 石渡一人

参加者の感想（アンケートから）

歴史系①

通行屋まで向かう途中、食器のかけらを見つけ江戸末期にそういう所があったのだと思いをはせロマンを感じました。

古地図から江戸時代のニシン漁、通行屋のことが良く分かりました。絵図が見れて良かったです。

何回参加しても新鮮です。学芸員さんの本音、研究資料も面白いです。また参加します。加賀家文書館も訪問したいです。

はじめて通行屋まで行くのが大変でしたが、反面途中で色々聞いて大変満足でした。有難う御座いました。

歩きながら江戸時代の野付を思い浮かべながら、うっすらと汗をかく程度の距離数で健康のためにも良かったと思います。

とても楽しかったです。ちょっと昔の人に会えたようでした。「これは余談です」という話をしてくれてうれしかったし、そういう話がききたいと思いました。ありがとうございます。

歴史系③

メガホンでみなさんが聞こえるように説明してほしい。

塩湿地の中に入って初めて歩きました。感激しました。伝蔵も立っていた場所なんだなーと時代をさかのぼって味わいました。擦文時代の住居跡があったことは知りませんでした。こんな低地にたくさんあったんですね。ありがとうございました。また、参加します。

とてもすばらしかったです。アイヌの人の（くらし）ことがほんの少し知る事ができて、日本人との関わり等なんだか考えさせられました。ありがとうございました。

オンネニクルの事をはじめて知り、遺跡について学べて良かったです。ありがとうございました。初めての参加で興味深かったです。

1-2-3-12			
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。		
事業名	加賀家文書歴史講座		
事業内容・目的	加賀家文書を中心とした近世江戸時代に関する講座を開設し、加賀家文書に対する理解を深めます。		
評価指標	1. 受講者総数 2. 受講者の満足度（アンケートによる）		
備考	資料館9		

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	10	20	20	30
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
実績1	6	5	8	-	
実績2	50%	65%	83%	-	
決算額	-	-	-	-	
評価	B	B	B	-	

平成24年度実績

下記の期日内容で予定しておりましたが、参加者無のため中止としました。周知方法や開催時期、内容についての検討が必要と考えます。

期 日	場 所	内 容	受講者数
2月9日	郷土資料館	「義経伝説とヲ子コイチャシとチフルチャシの物語」 講師 別海町郷土資料館 主査 石渡 一人	中止

1-2-3-13			
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。		
事業名	特別展・企画展		
事業内容・目的	調査研究の成果の公表及び所蔵されている資料を広く展示公開し、町の歴史や自然をより深く理解するための特別展・企画展を実施します。		
評価指標	1. 入館者総数 2. 入館者の満足度（アンケート調査による）		
備考			

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	資料館10	○	○

実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	300	350	400	450	500
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
実績1	298	323	191	705	
実績2	-	-	-	80%	
決算額	67千円	67千円	44千円	63千円	
評価	B	B	C	A	

平成24年度実績

1. 入館者総数-705人			
2. 入館者の満足度-80% (アンケート回答23人)			
期 日	場 所	内 容	入館者数
7月17日 ～10月17日	加賀家文書館	加賀家文書館 第10回特別展 「義経伝説とヲ子コイチャシとチフルチャシの物語」	531人
9月3日 ～28日	郷土資料館	「道東のコウモリ展」 展示資料は、根室市歴史と自然の資料館より借用	174人

入館者の感想 (アンケートから)

●加賀家文書館 第10回特別展「義経伝説とヲ子コイチャシとチフルチャシの物語」
義経と弁慶が当地まで逃避したというエピソードを初めて知った。

義経が別海まで来ており関係があったということは初めて聞いたことだったので驚きました。

基礎的知識がないため、理解困難な箇所が多くあり、見ただけでは無理。

転勤族なので、各地の義経伝説に触れるうち興味が出た。

義経伝説ははじめて目にしました。

申し訳ないのですが、義経伝説は信じられず興味が持てません。

義経伝説が良く分かった。

●「道東のコウモリ展」
別海にこんなにコウモリがいるとは思わなかった。いつも夜は早くねるからなあ。これからも調査頑張ってください。

1-2-3-14					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	郷土学習出前講座				
事業内容・目的	学校・各種団体の要望に応じて、郷土に対する理解を深めるための講座を開設します。				
評価指標	1. 受講者総数 2. 受講者の満足度 (アンケートによる)				
備考					

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	400	410	420	430	440
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%

目標値1	100	110	120	130	140
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
実績1	295	341	190	368	
実績2	-	88%	100%	100%	
決算額	-	-	-		
評価	B	A	B	B	

平成24年度実績

1. 受講者総数-368人
2. 受講者の満足度-100% (アンケート回答2団体)

月 日	事業名とその内容	受講者数	担当職員
4月24日	西春別小学校5.6年生社会科授業 「大昔のべっかい」「古代の装飾品勾玉づくり」	14	石渡主査
4月28日	東公民館子どもまつり 「アンモナイト化石レプリカ作り」	50	石渡主査
5月1日	上春別小学校6年生社会科授業 「大昔の別海」「古代の装飾品勾玉づくり」	10	石渡主査
5月20日	野付半島ネイチャーセンター 「江戸時代のノツケ」	4	石渡主査
6月16日	北方四島ビザなし交流 「古代の装飾品勾玉づくり」	35	石渡主査
7月10日	上風連小学校1.2年生授業 「昆虫採集」	22	戸田主査
7月19日	別海中央小学校3年生総合的な学習の時間 「別海はかせ 昔々の別海町」	72	石渡主査
7月23日	上西春別小学校3年生授業 「昆虫-チョウに関すること」	29	戸田主査
11月2日	別海中央小学校4年生総合的な学習の時間 「昔から今へと続くまちづくりパイロットファーム」	76	青野春樹氏 青野芳樹氏 石渡主査
11月4日	西春別デイサービスすずらん 「昔の生活用具」	14	石渡主査
11月15日	グループホームすずらん 「昔の生活用具」	24	石渡主査
11月22日	標津町ポー川史跡自然公園 「加賀家文書について」	8	石渡主査
12月1日	東公民館チャレンジスクール 「野付半島の遺跡」	10	石渡主査

受講者の感想 (アンケートから)

子どもたちが内容に興味を持ち楽しそうに学習していた。別海町の昔についての講義、マンモスのことなどは、特に子どもは興味深かった。ていねいに教えていただきありがとうございました。

まが玉づくりと火おこし体験は子どもたちにとって初めてのことで、実際に体験できてとても印象に残ったと思います。

教科書では学ばない北海道の歴史や本州(日本)との違いをわかりやすく教えていただきありがとうございました。子どもたちは大昔の人々の暮らしを体験することができ、とても喜んでおりました。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

1-2-3-15			
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。 資料館12		

事業名	出前移動展				
事業内容・目的	これまでに実施した特別展のパネル資料などを学校・各種団体の希望に応じて貸出し、移動展を実施することにより、町の歴史や自然を身近に感じてもらいます。				
評価指標	1. 実施件数				
備考					

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3	3	3	3	3
目標値2					
実績1	3	1	3	2	
決算額	-	-	-	-	
評価	B	C	B	B	

平成24年度実績

1. 実施件数-2件。いずれも町外でありましたが、別海町の歴史・文化を広く伝えることが出来ました。

期 間	事業名と内容	備 考
10月18日 ～29日	義経・弁慶ロマンの会北海道 積丹町研修会 「義経伝説とヲ子コイチャシとチフルチャシの物語」	A1サイズパネル12枚
11月16日 ～12月1日	標津町ポー川史跡自然公園 「義経伝説とヲ子コイチャシとチフルチャシの物語」	A1サイズパネル12枚

1-2-3-16					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	資料の有効的活用のための貸出				
事業内容・目的	郷土資料の有効的活用を図るため、可能な限り貸出を行い、郷土学習に役立てます。				
評価指標	1. 貸出件数				
備考					

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	10	10	10	10
目標値2					
実績1	3	4	6	8	
決算額	-	-	-	-	
評価	B	B	資料館13	B	

評価	B	B	B	B	
----	---	---	---	---	--

平成24年度実績

1. 貸出件数-5件 関係機関や各団体の要望に応じての貸出であるため、件数については流動的であります。さらなる有効的活用のための貸出を行うためには、資料基本台帳の整備が急務であります。		
期 間	内 容	貸出資料
5/14～6/8	世界銀行東京事務所情報センター 「日本への世銀貸し出し、初の農業案件展」	パイロットファーム関係パネル -10点
8/10～12	別海町鶴舞町内会「子どもまつり」	せんべい焼器-3点 七輪-1点
9月10日	築地書館(株) 書籍『日本にいた絶滅古生物図鑑』挿画として	マンモスゾウ臼歯化石写真-1点
10/25～11/9	標津町ポー川史跡自然公園「標津町民文化祭企画展示」	加賀家文書-4点
11/13～17	野付小学校「自然についての学習のため」	動物剥製-2点
1/18～2/1	野付小学校「昔の道具とくらしの学習のため」	アイロン・洗濯板・消防服・電話-8点
3/1～25	東公民館「平成寿大学」	野付小唄 (CD) -1点 打瀬船 (CD) -1点
3/22～29	電腦工房「データDVD作成のため」	根室・千島實業家名鑑-1点

1-2-3-17			
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。		
事業名	郷土学習推進に関わる刊行物の作成		
事業内容・目的	郷土学習推進のために町の歴史や自然、郷土資料に関わる調査・研究の成果を広く紹介するために刊行物を計画的に作成し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。		
評価指標	1. 作成件数		
備考			

年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	新規	—	○	○	○
目標値1	1	—	1	1	1
目標値2					
実績1	1	—	1	1	
決算額	148千円	—	684千円	375千円	
評価	A	—	A	A	

平成24年度実績

『べつかいの歴史と自然シリーズ1 近世のべつかい』(500部)の作成しました
--

2-2-2-17					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	郷土資料館		
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	郷土資料館サマー・ウインタースクール				
事業内容・目的	郷土の歴史や自然を理解する心を持たせるとともに、21世紀の別海町の未来を探究させる心を育てます。（夏休み・冬休み中）				
評価指標	1. 受講者数 2. 満足した受講生の割合（アンケートによる）				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	15	20	25	30
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
実績1	30	14	13	45	
実績2	72%	84%	100%	83%	
決算額	-	-	-	3千円	
評価	A	B	B	A	

平成24年度実績

1. 受講者総数-45人
2. 受講者の満足度-83%（アンケートによる）

資料館15

1. 受講者総数 45人
2. 受講者の満足度-83% (アンケート回答39人)
もの作りを通して別海の歴史を知ることが出来るなど大変好評でした。

サマースクール

期 日	場 所	内 容	受講者数
8月1日・2日	郷土資料館	「むかし・むかしのべっかい〜お話と勾玉づくり」 講師 別海町郷土資料館 主査 石渡一人	26人(内保護者5人)

ウィンタースクール

期 日	場 所	内 容	受講者数
1月10日・11日	郷土資料館	「化石レプリカづくり」 講師 別海町郷土資料館 主査 石渡一人	19人(内保護者3人)

参加者の感想 (アンケートから)

すごくてのしかったです。またやりたいです。

つかれたけど、やりがいがあったのしかった。

時間がかかったけど、完成すると「自分で作った！」と感じて楽しかった。来年も参加する。

初めてのまが玉づくり、とても楽しかったです。

とてもおもしろかったです。作り方をきいて小1の息子にできるか心配でしたが、楽しめたようです。来年も参加したいです。(連続して参加が可能でしたら)

今年でまが玉が3つになったのでとてもうれしかった。また来年も行きたい。

3-4-1-01					
分類	3-4-1	施設・機関-郷土資料館	担当課	郷土資料館	
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産(郷土資料)の継承に努めます。				
事業名	郷土資料館の建設準備				
事業内容・目的	老朽化した郷土資料館の建設準備を進めます。ただし、単独施設ではなく生涯学習センター(仮称)内に展示部門のみの予定。				
備考					
実施計画	H21				
	H22				
	H23				
	H24				
	H25				
	H26				
	H27				
	H28				
	H29				
	H30				

年度		H22	H23	H24	H25
決算額					
評価					

評価	×	×	×	×	
----	---	---	---	---	--

平成24年度実績

当初、生涯学習センター（仮称）内に展示部門のみの予定で検討を進めてきたが、立地やスペースの問題等により、再検討としている。現時点では、資料整理や調査研究中心の作業を進め建設の準備とする。

3-4-1-02	
分類	3-4-1 施設・機関-郷土資料館 担当課 郷土資料館
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。
事業名	収蔵展示室の確保
事業内容・目的	収蔵資料の適切な保存や今後の郷土資料収集計画などを念頭に置きながら、廃校校舎等を活用した収蔵展示施設を確保し、文化遺産（郷土資料）の保存を図ります。
備考	
実施計画	H21 場所の選定
	H22 資料の移設（旧豊原小学校）
	H23 資料の移設
	H24 資料の移設・展示作業
	H25 資料の移設・展示作業
	H26 展示作業
	H27 郷土資料館分館として開館
	H28
	H29
	H30
年度	H21 H22 H23 H24 H25
決算額	- 286千円 286千円 365千円
評価	○ ○ ○ ○

平成24年度実績

1. D型ハウス収蔵庫資料を旧豊原小学校資料館17洗浄・写真撮影・収納—35点

1. D型ハウス収蔵庫資料を旧豊原小学校へ移設・洗浄・写真撮影・収納-35点
2. 豊原開拓資料館展示資料の洗浄-98点
3. 豊原開拓資料館パネル・作成展示-30点

3-4-1-02					
分類	3-4-1	施設・機関	郷土資料館	担当課	郷土資料館
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。				
事業名	収蔵展示室の確保				
事業内容・目的	収蔵資料の適切な保存や今後の郷土資料収集計画などを念頭に置きながら、廃校校舎等を活用した収蔵展示施設を確保し、文化遺産（郷土資料）の保存を図ります。				
備考					
実施計画	H21	場所の選定			
	H22	資料の移設（旧豊原小学校）			
	H23	資料の移設			
	H24	資料の移設・展示作業			
	H25	資料の移設・展示作業			
	H26	展示作業			
	H27	郷土資料館分館として開館			
	H28				
	H29				
	H30				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
決算額	-	286千円	286千円	365千円	
評価	○	○	○	○	

平成24年度実績

1. D型ハウス収蔵庫資料を旧豊原小学校へ移設・洗浄・写真撮影・収納-35点
2. 豊原開拓資料館展示資料の洗浄-98点 **資料館18**

- 2. 豊原開拓資料館展示資料の沈没-98点
- 3. 豊原開拓資料館パネル・作成展示-30点

その他の事業

事業名	内容・実施時期など
職場体験・博物館実習などの受入	1. 職場体験 別海中央中学校3年男子1名 (7月11日～13日) 2. 実施内容-風蓮湖自然観察・資料整理と展示物の制作(古銭・マンモウゾウ臼歯化石レプリカ)
〃	1. 博物館実習(学芸員課程) 札幌大学文学部4年男子1名 (8月20日～31日) 2. 実施内容-埋蔵文化財調査・特別展展示作業・古文書資料の取扱と写真撮影・町郷土資料館の現状と課題など
〃	1. 職場インタビュー 別海中央中学校2年男子3名 (10月5日) 2. 実施内容-町郷土資料館の仕事や学芸員としての心掛けなど
その他報道関係取材など	1. NHK札幌放送局「BSテレビ番組-野付半島の遺跡についての取材」(6月28日) 2. NHK札幌放送局「おはようもぎたてラジオ便-わがまちのミュージアム-郷土資料館の紹介」(8月22日) 3. 特別展、冊子刊行、講座同行に伴う取材 6回 北海道新聞・釧路新聞・毎日新聞

